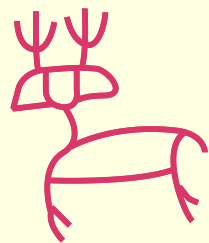


令和5年度岡山県
獣害対策のための集落アンケート

集計結果概要



エーマック
合同会社 AMAC

浅田正彦

アンケートの目的



害獣の生息状況や被害状況などの
獣害対策に関する地域特性を明らか
かにして、今後の対策の基礎資料と
する

調査方法



農林業センサス農業集落対象

1集落1枚アンケート用紙を配布・回収

岡山県 獣害対策のための集落アンケート調査 (令和5(2023)年度)

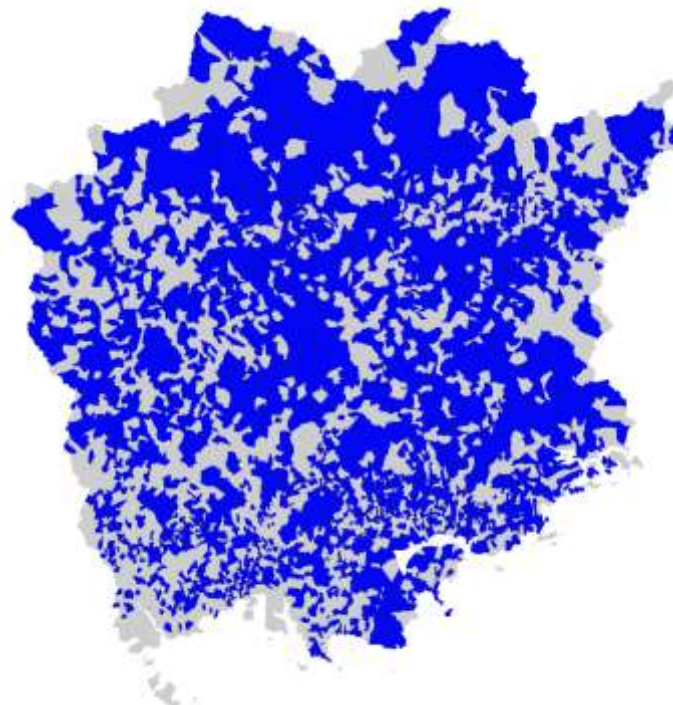
記入者氏名	住所 岡山県 市・町・村	5年夏 被害	主な 被害作物名 (農林業被害以外)	人的被害・生活被害 (農林業被害以外)	実施した被害対策と効果(過去1年間:令和4年 秋~令和5年 夏) 防護柵についてはこれまでに設置したものを含みます	
記入例は別紙にあります		住所などの情報は地図の作成のために記入しないでください。お名前を省いて、目的外に使用することはありません。				
集落での活動について 集落で行っている活動 (複数選択可) <input type="checkbox"/> 道路の草刈り・集会所やお宮の草刈り・掃除 <input type="checkbox"/> 多面的機能支払交付金・中山間地域等直接支払交付金事業 <input type="checkbox"/> 集落官費 集落ぐるみでの獣害対策 <input type="checkbox"/> している 対策内容 (複数選択可) <input type="checkbox"/> 集落での話し合い (集落点検・環境診断など) <input type="checkbox"/> 集落柵の設置 <input type="checkbox"/> 集落で協力した捕獲 <input type="checkbox"/> していない 理由 <input type="checkbox"/> 被害がない <input type="checkbox"/> 個人で実施しているから <input type="checkbox"/> 人手不足 <input type="checkbox"/> 高齢化 <input type="checkbox"/> 狩猟者がいない <input type="checkbox"/> その他 (自由記述)	対象動物 イノシシ <input type="checkbox"/> 1頭はいる <input type="checkbox"/> ウリボウ (仔連れ) がいる <input type="checkbox"/> いない (→右は記入不要) ニホンジカ <input type="checkbox"/> 角あり (オス) がいる <input type="checkbox"/> 子連れがいる <input type="checkbox"/> いない (→右は記入不要) ニホンザル <input type="checkbox"/> 1~数頭の ハナレザルがいる <input type="checkbox"/> 子を逃れた群れがいる <input type="checkbox"/> いない (→右は記入不要) ヌートリア <input type="checkbox"/> いる <input type="checkbox"/> いない (→右は記入不要)	集落での目撃回数 <input type="checkbox"/> 森にいるため、見かけない <input type="checkbox"/> 季節的に見かけるときがある <input type="checkbox"/> 通年、週1回程度 <input type="checkbox"/> 通年、週2~3回程度 <input type="checkbox"/> 通年、ほぼ毎日 <input type="checkbox"/> 森にいるため、見かけない <input type="checkbox"/> 季節的に見かけるときがある <input type="checkbox"/> 通年、週1回程度 <input type="checkbox"/> 通年、週2~3回程度 <input type="checkbox"/> 通年、ほぼ毎日 <input type="checkbox"/> 森にいるため、見かけない <input type="checkbox"/> 季節的に見かけるときがある <input type="checkbox"/> 通年、週1回程度 <input type="checkbox"/> 通年、週2~3回程度 <input type="checkbox"/> 通年、ほぼ毎日 <input type="checkbox"/> 川にいるため、見かけない <input type="checkbox"/> 季節的に見かけるときがある <input type="checkbox"/> 通年、週1回程度 <input type="checkbox"/> 通年、週2~3回程度 <input type="checkbox"/> 通年、ほぼ毎日	動物の増減 ※前年との比較 <input type="checkbox"/> 増えた <input type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> 減った <input type="checkbox"/> わからない ※前年との比較 <input type="checkbox"/> 増えた <input type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> 減った <input type="checkbox"/> わからない ※前年との比較 <input type="checkbox"/> 増えた <input type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> 減った <input type="checkbox"/> わからない ※前年との比較 <input type="checkbox"/> 増えた <input type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> 減った <input type="checkbox"/> わからない	<input type="checkbox"/> 水稲 <input type="checkbox"/> 畑作物 <input type="checkbox"/> 果樹 <input type="checkbox"/> ソイタ・サトウ <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 水稲 <input type="checkbox"/> 畑作物 <input type="checkbox"/> 果樹 <input type="checkbox"/> ソイタ・サトウ <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 水稲 <input type="checkbox"/> 畑作物 <input type="checkbox"/> 果樹 <input type="checkbox"/> ソイタ・サトウ <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 水稲 <input type="checkbox"/> 畑作物 <input type="checkbox"/> 果樹 <input type="checkbox"/> ソイタ・サトウ <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 内容: <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 内容: <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 内容: <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 内容:	<input type="checkbox"/> 何もしなかった <input type="checkbox"/> 捕獲 (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 電気柵 (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 金網柵・ワイヤーメッシュ (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 耕作放棄地などの管理・誘引物除去 (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 何もしなかった <input type="checkbox"/> 捕獲 (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 電気柵 (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 金網柵・ワイヤーメッシュ (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 耕作放棄地などの管理・誘引物除去 (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 何もしなかった <input type="checkbox"/> 人による追い払い (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 捕獲 (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 電気柵 (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 金網柵・ワイヤーメッシュ (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 周辺の樹木の伐採・足場となる木材等の撤去 (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 誘引物除去 (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 何もしなかった <input type="checkbox"/> 捕獲 (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 電気柵 (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 金網柵・ワイヤーメッシュ (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 耕作放棄地などの管理・誘引物除去 (→効果があった・なかった・不明)

裏面にも質問があります

回収結果



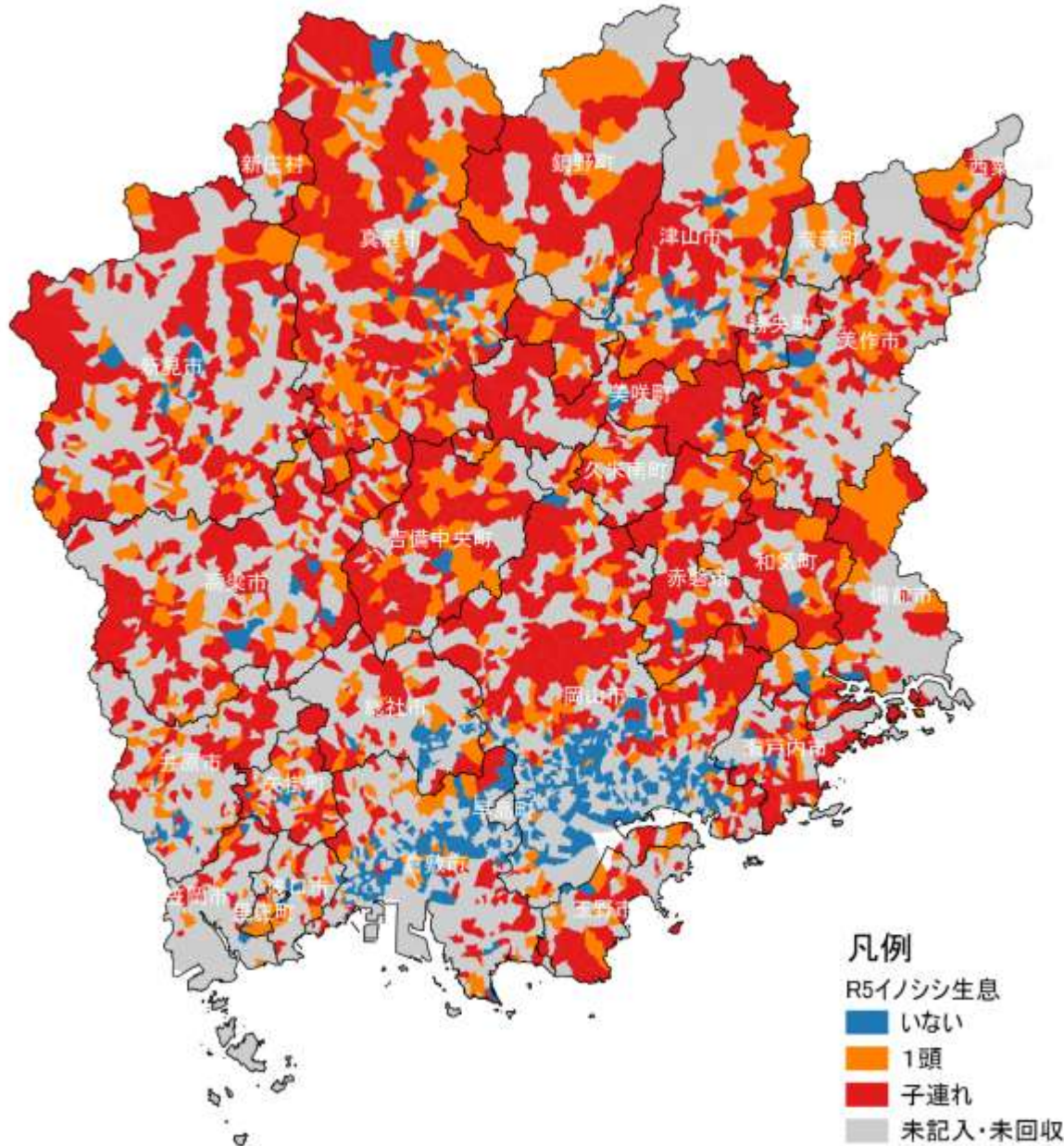
配布数	4,767集落	カッコ内は昨年度値 (4,762集落)
有効回収数	3,199集落	(3,272集落)
有効回収率	67.1 %	(68.7 %)



イ ノ シ シ

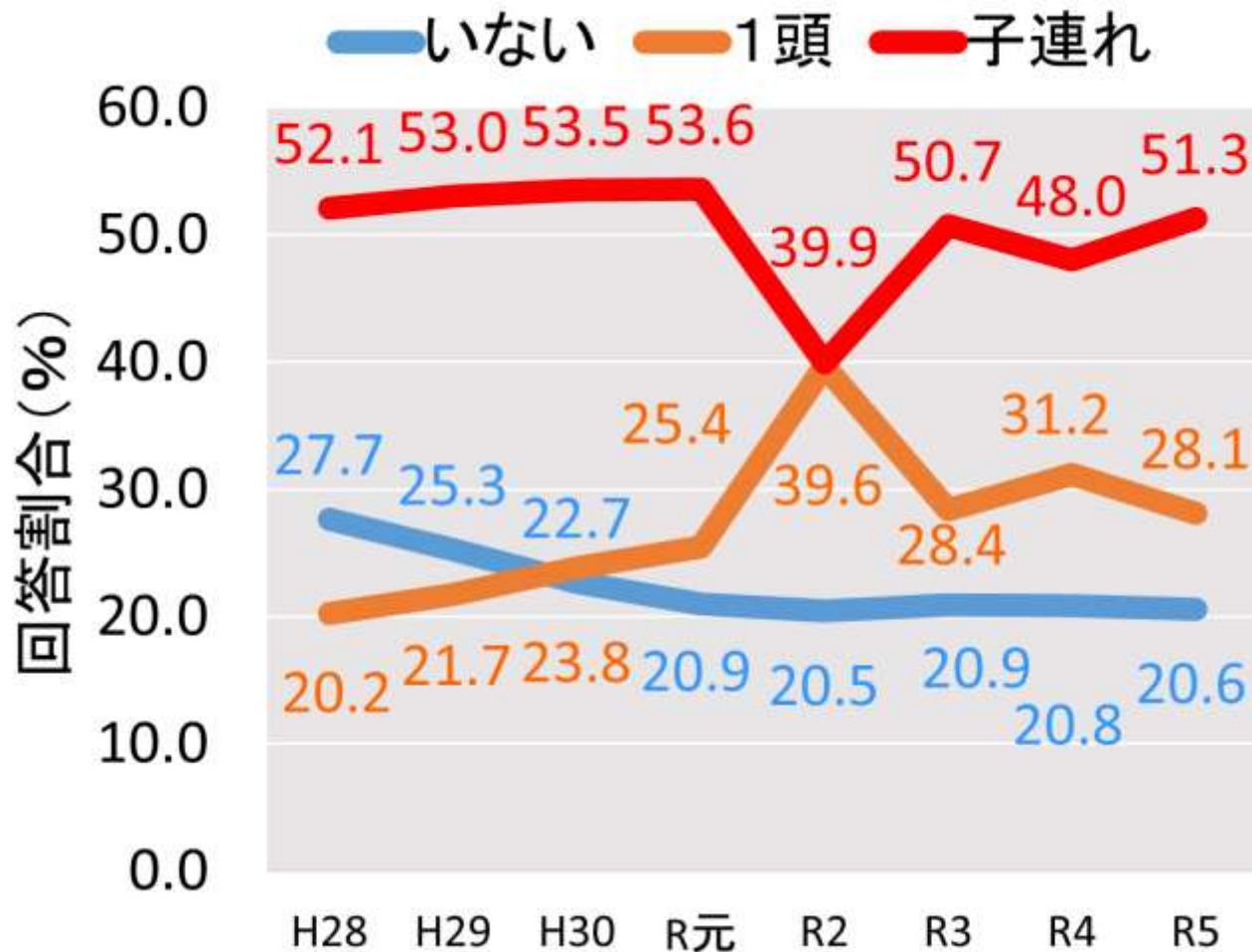


イノシシの生息状況(R5年度)



岡山平野、
津山盆地の
市街地を除く、
ほぼ全県に
生息

イノシシの生息状況 年推移

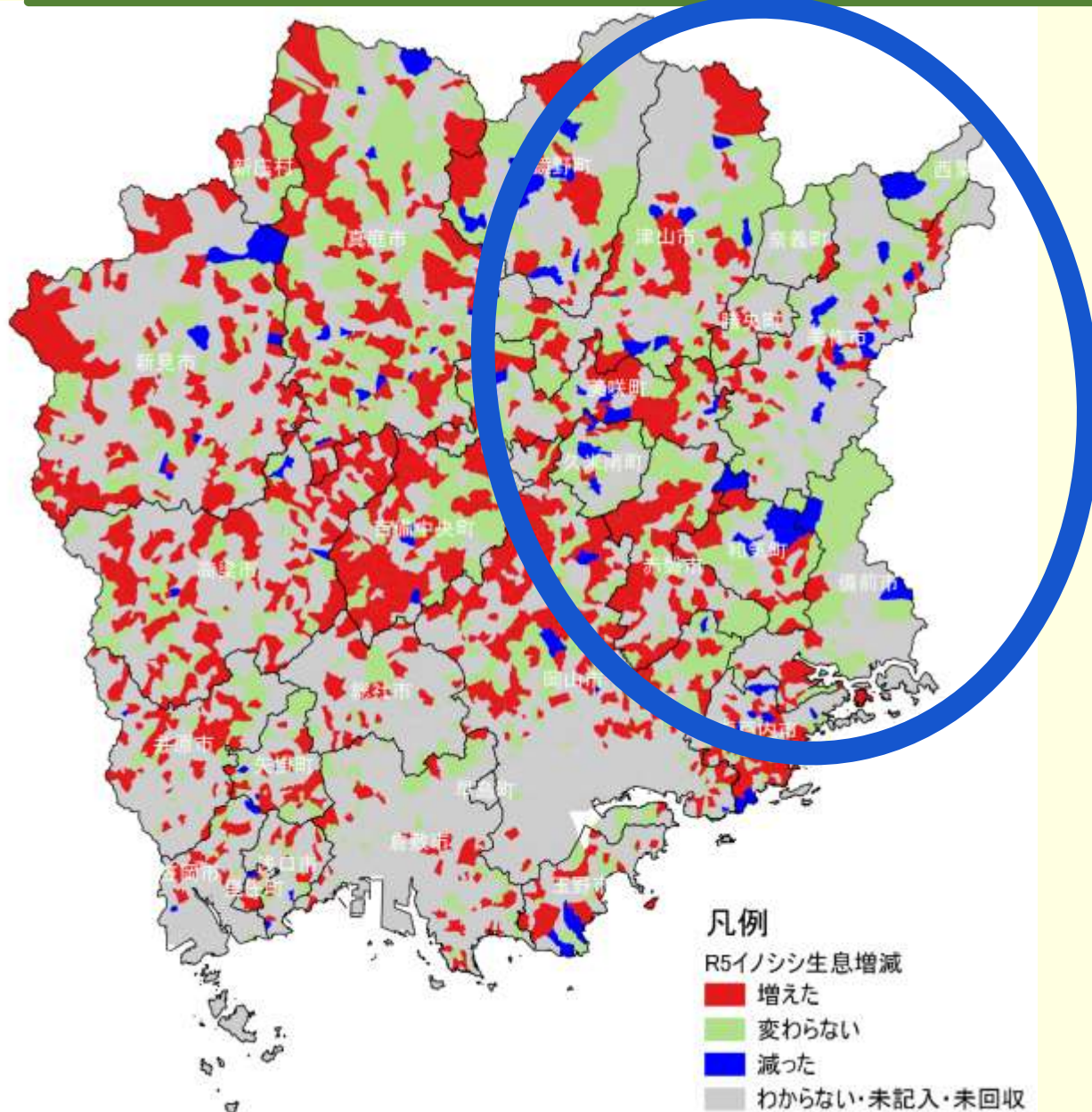


「子連れ」生息集
落の割合

H28～R元年度
と比べて低い

R2年度～
増加傾向

イノシシの生息状況の増減

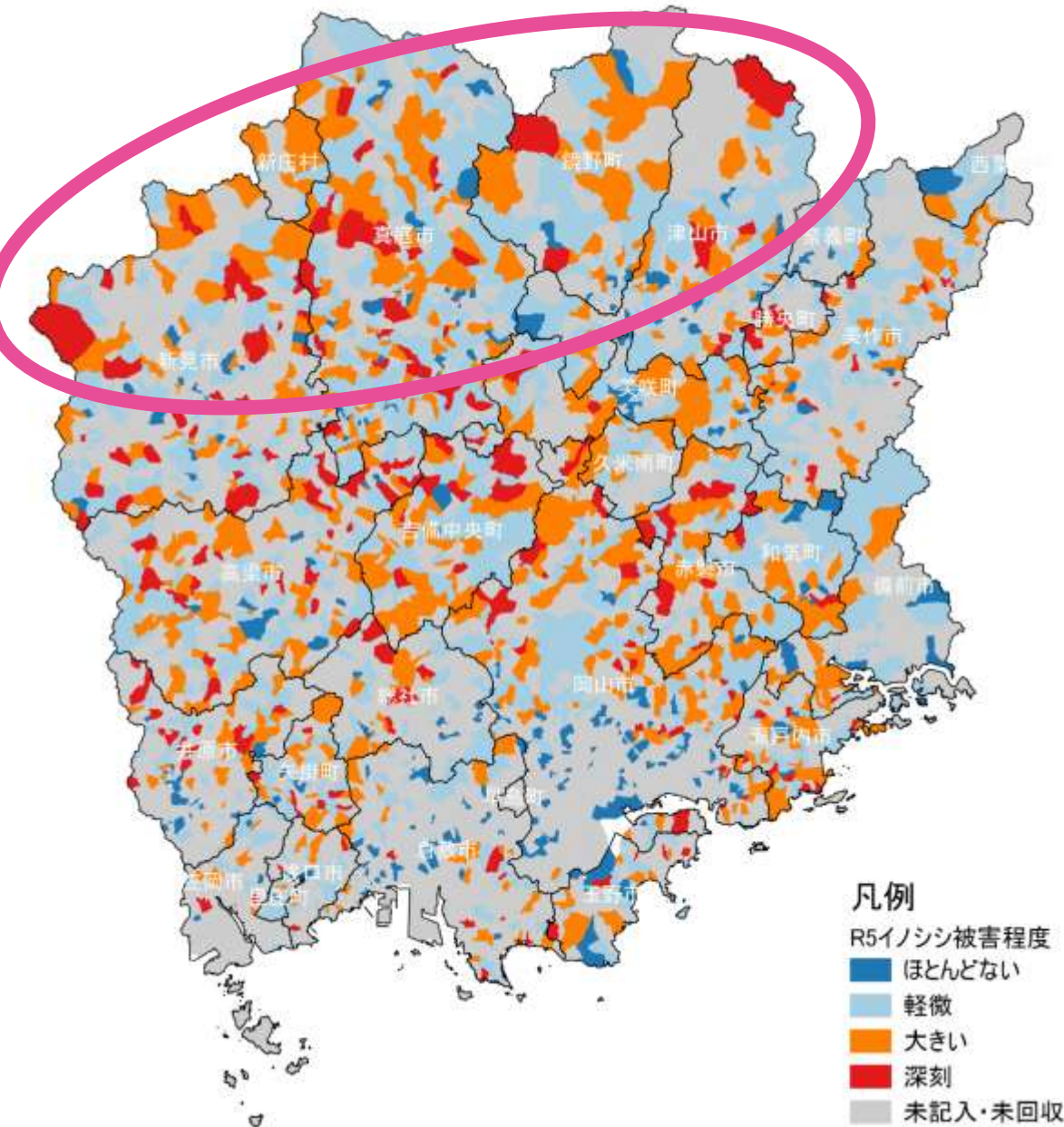


県全体「増えた」の
回答が多い

県中部～東部地域
生息「減った」回答
が点在

個体数が減少して
いると推定

イノシシの被害レベル

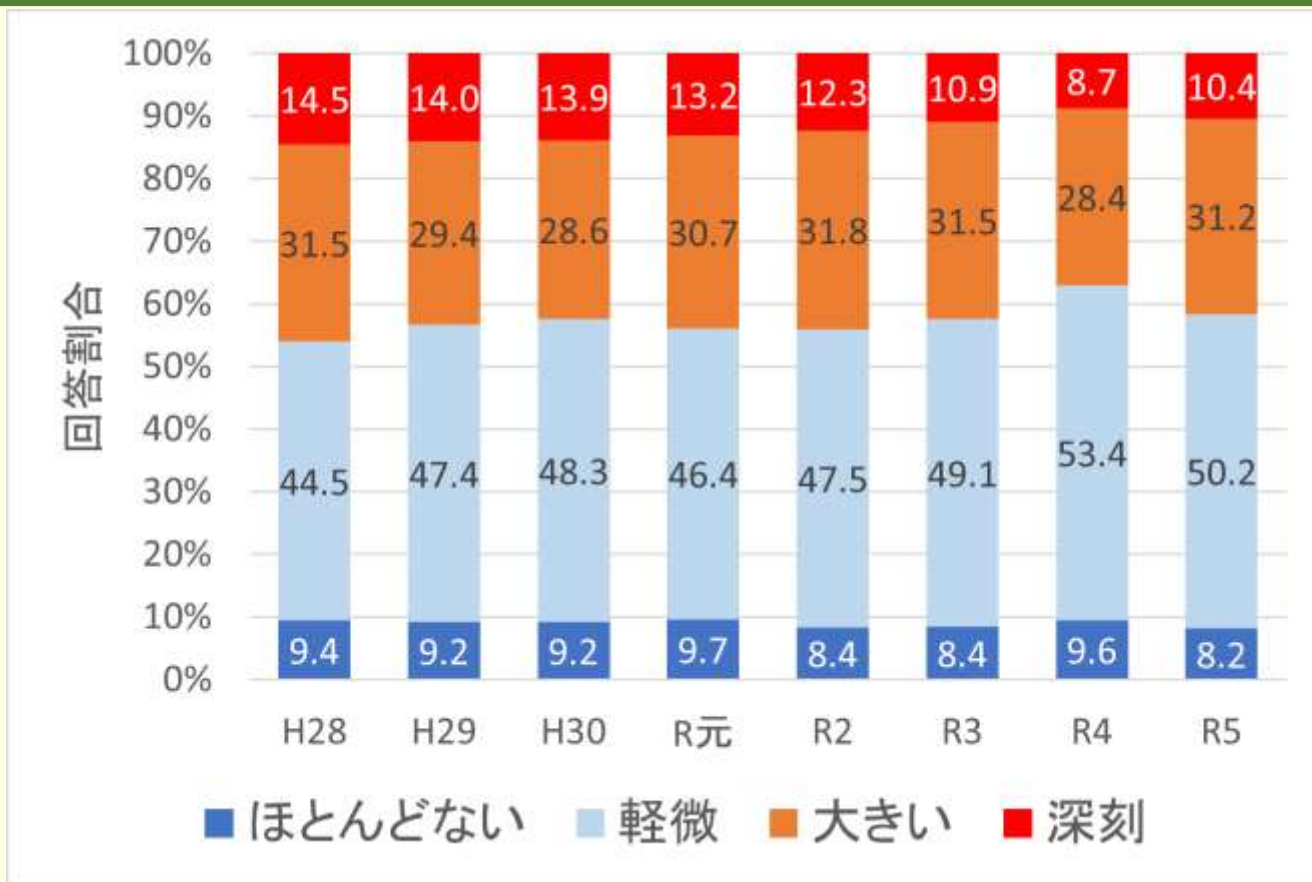


平野部を除くほ
ぼ県全域で被害
が発生

特に県北部
面的に被害が
甚大化

※ 甚大化：
被害が「大きい」もしくは「深
刻」と回答

イノシシの被害レベル年推移



被害甚大化集落は41.6% (948/2,279件)

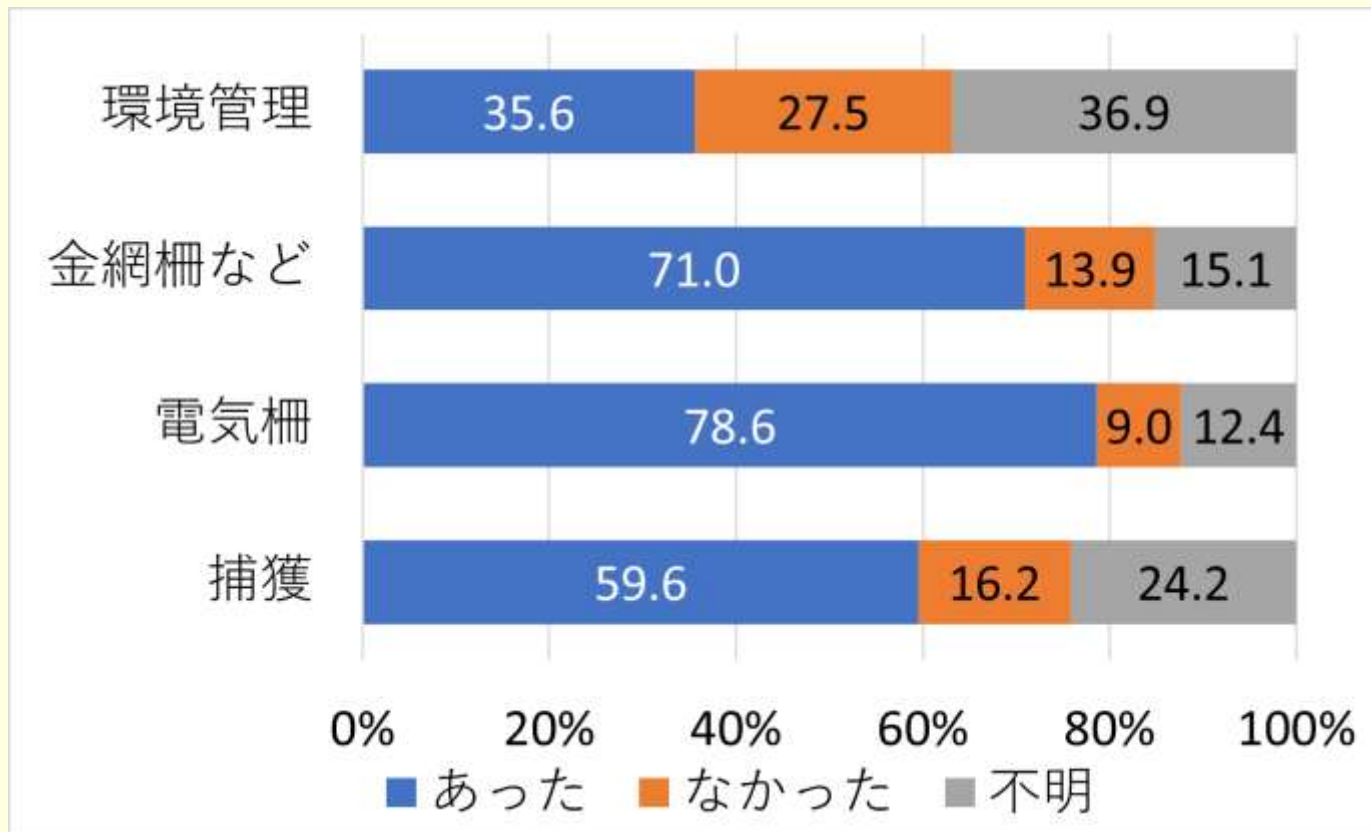
被害はH28年度～ 徐々に減少傾向

いまだ生息集落の4割強に甚大な被害が発生

イノシシの対策効果



対策効果割合：繁殖定着している集落（「ウリボウ」の生息集落）において、対策効果に記載があった回答における効果が「あった」割合

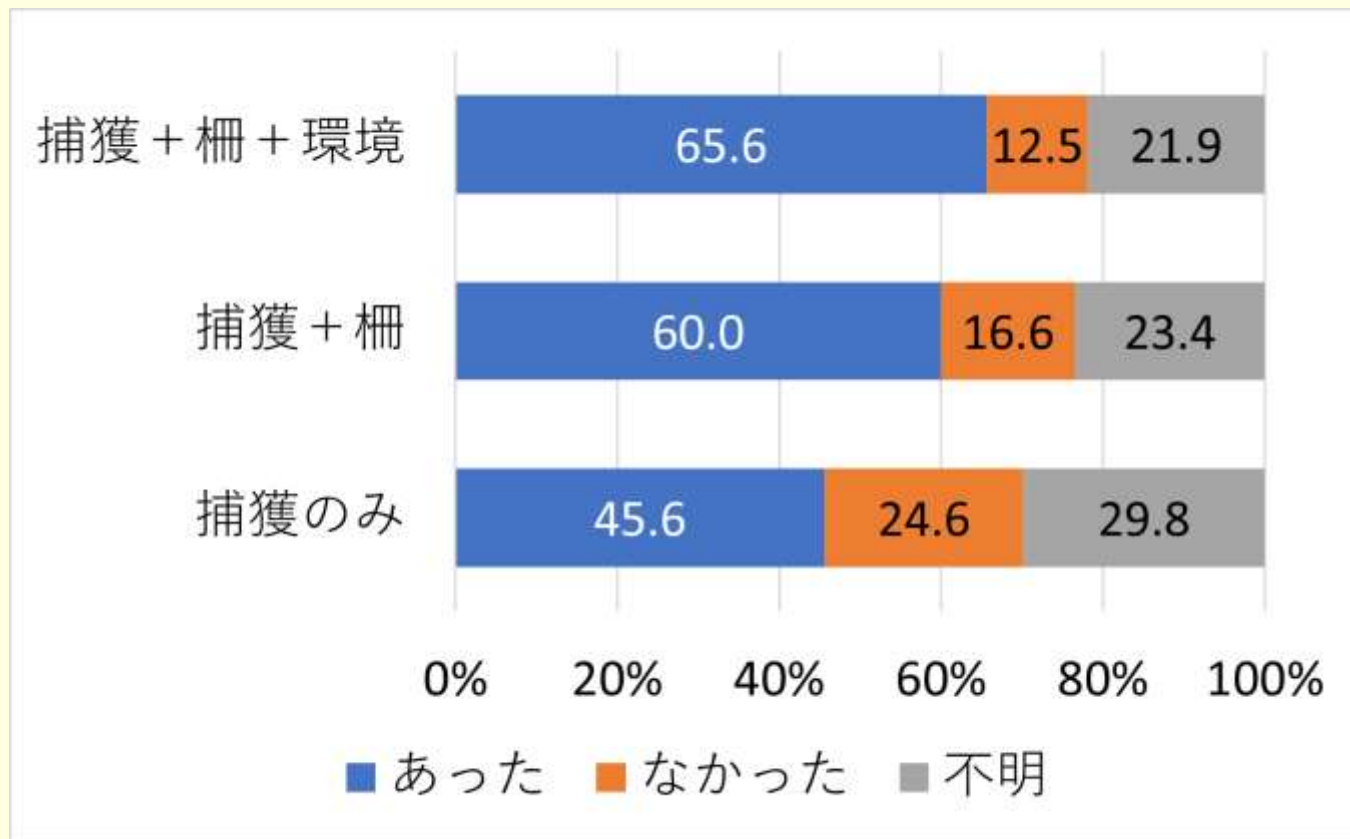


対策効果：防護柵は7割強、
捕獲は6割弱が有効

イノシシの対策 複合効果



定着している集落のうち、捕獲を実施している集落で、防護柵（電気・金網）や耕作放棄地管理の実施状況別にみた捕獲効果が「あった」回答割合



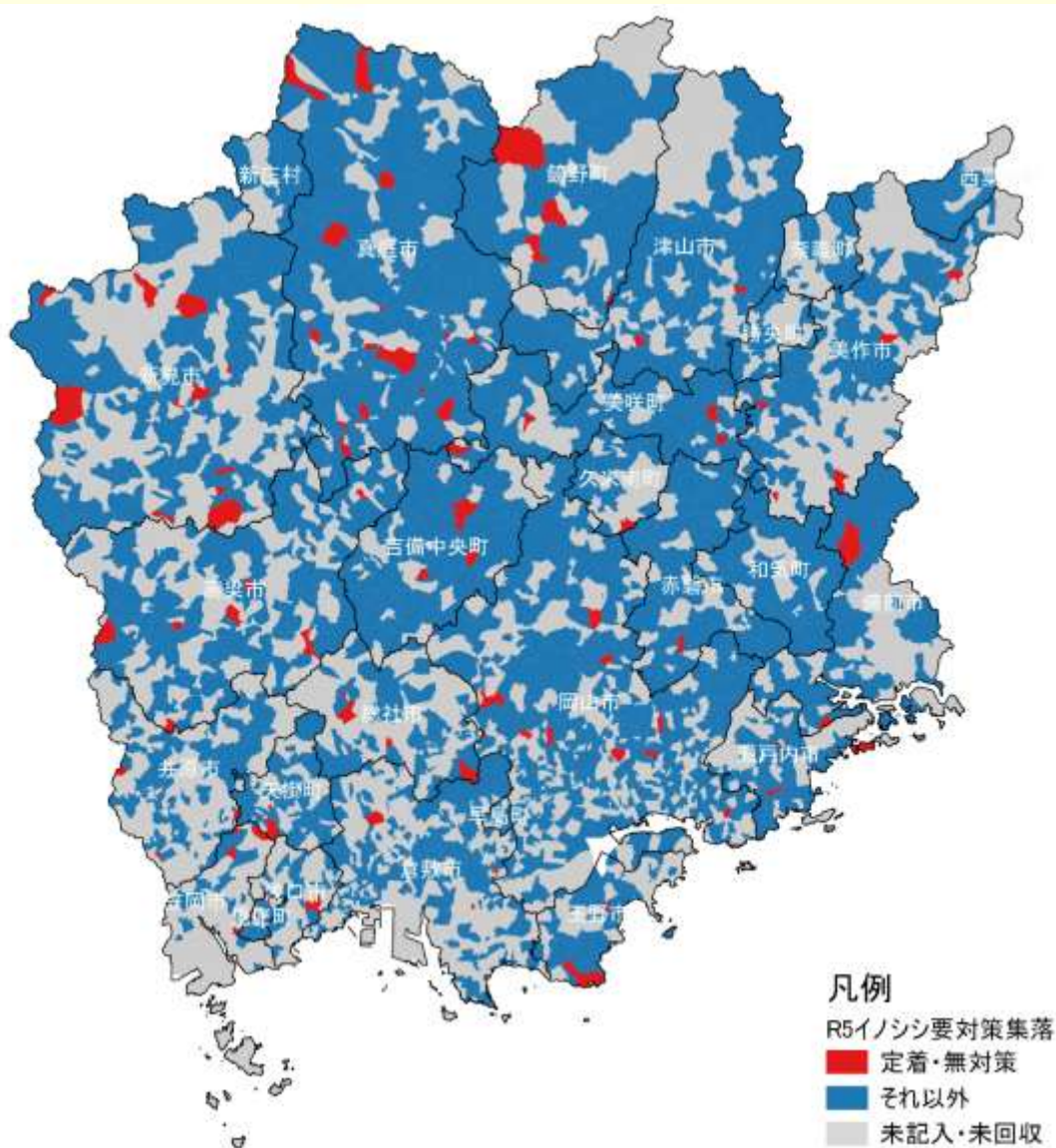
対策効果の有効性

捕獲 + 防護柵・環境整備 > 捕獲のみ

イノシシ要対策集落



定着しているにもかかわらず、対策をしていない集落



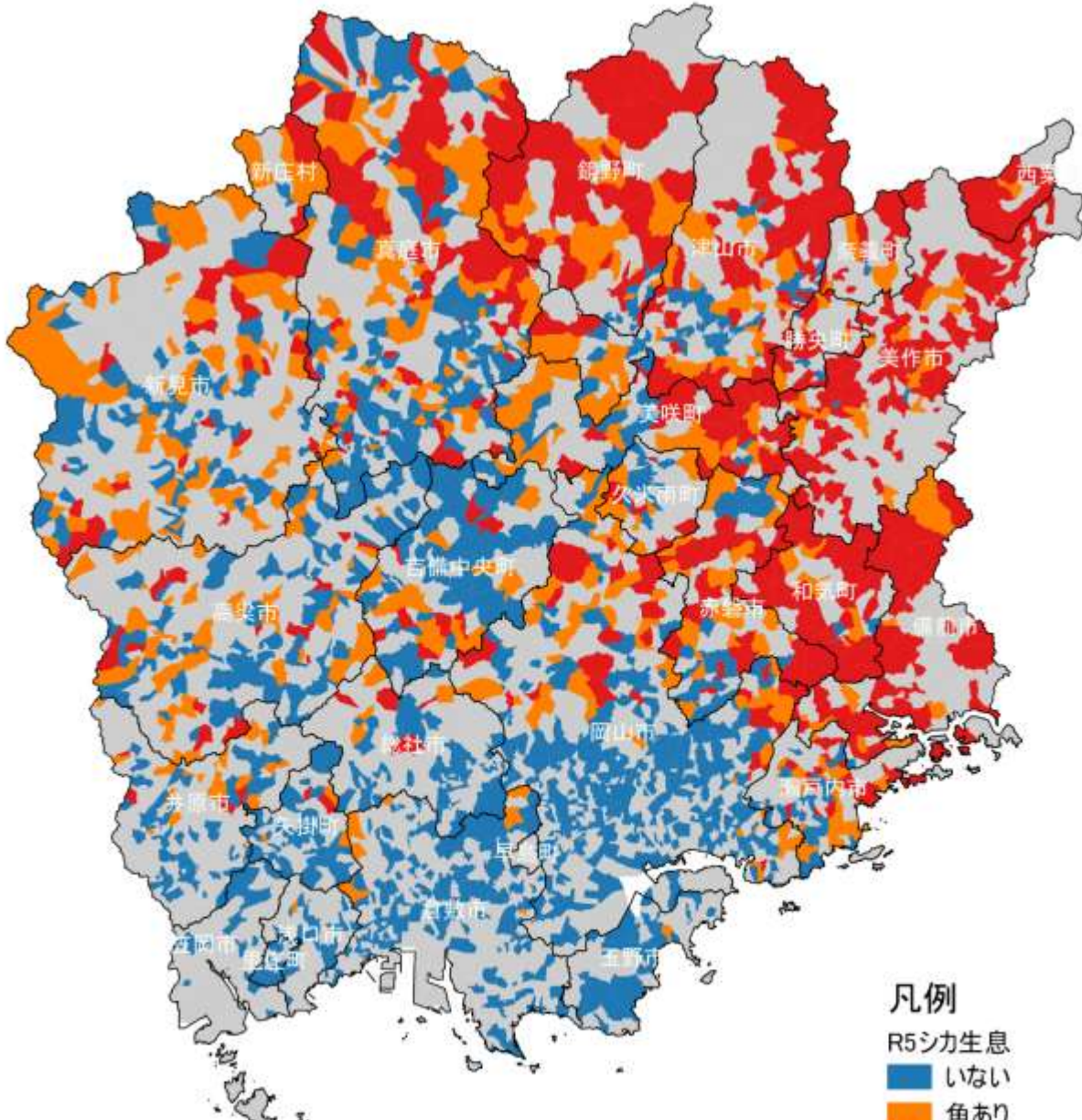
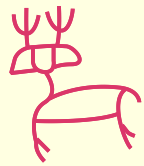
定着集落の7.6%

R4年度(6.2%)
より増加

シカ



シカの生息状況(R5年度)



♂+♀ 県全域

♀子 繁殖定着

県東部

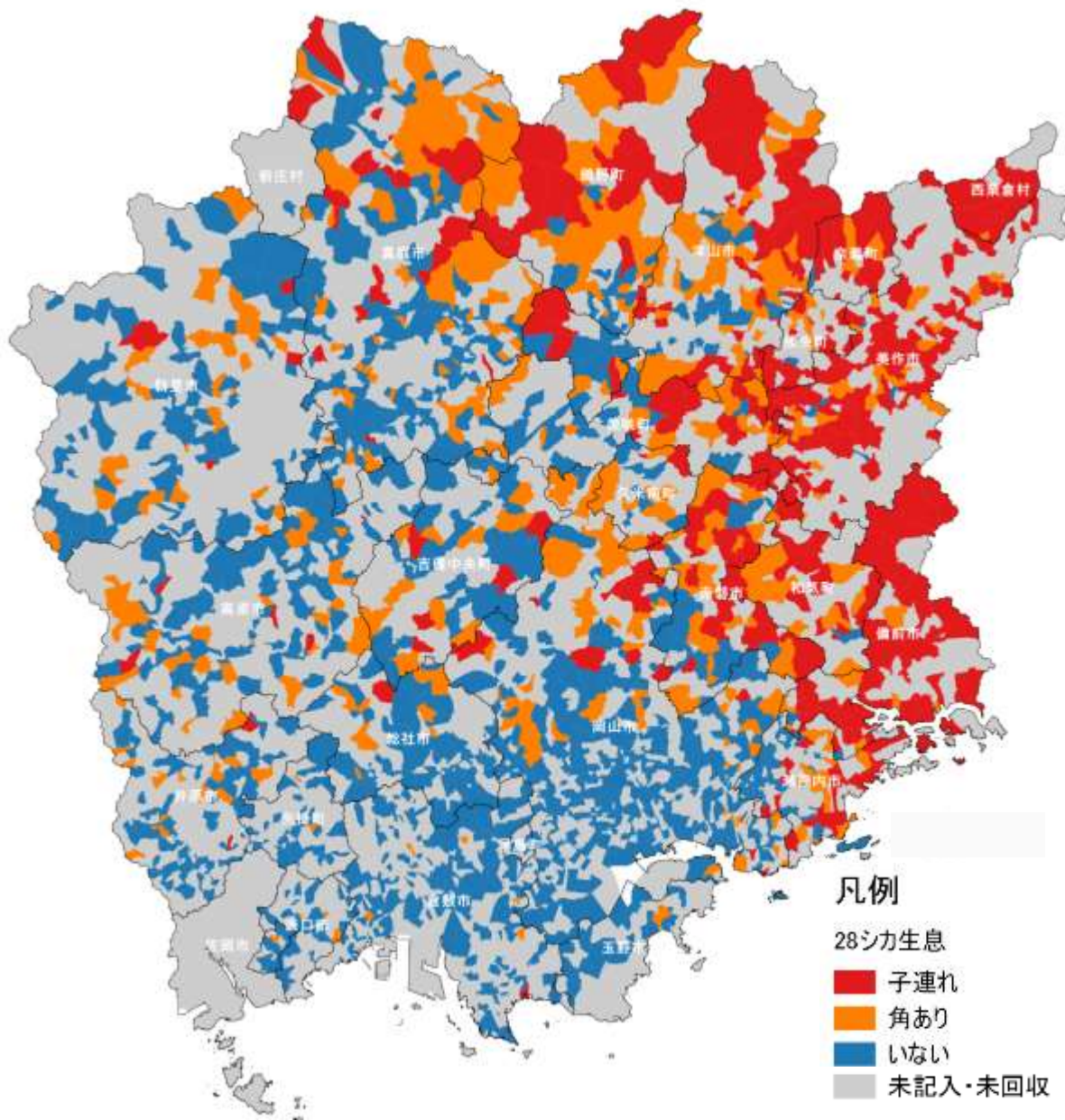
凡例

R5シカ生息

■ いない

■ 角あり

シカの生息状況（H28年度）



H28→R5

生息地が拡大

県西部

瀬戸内市・岡山市

凡例

28シカ生息

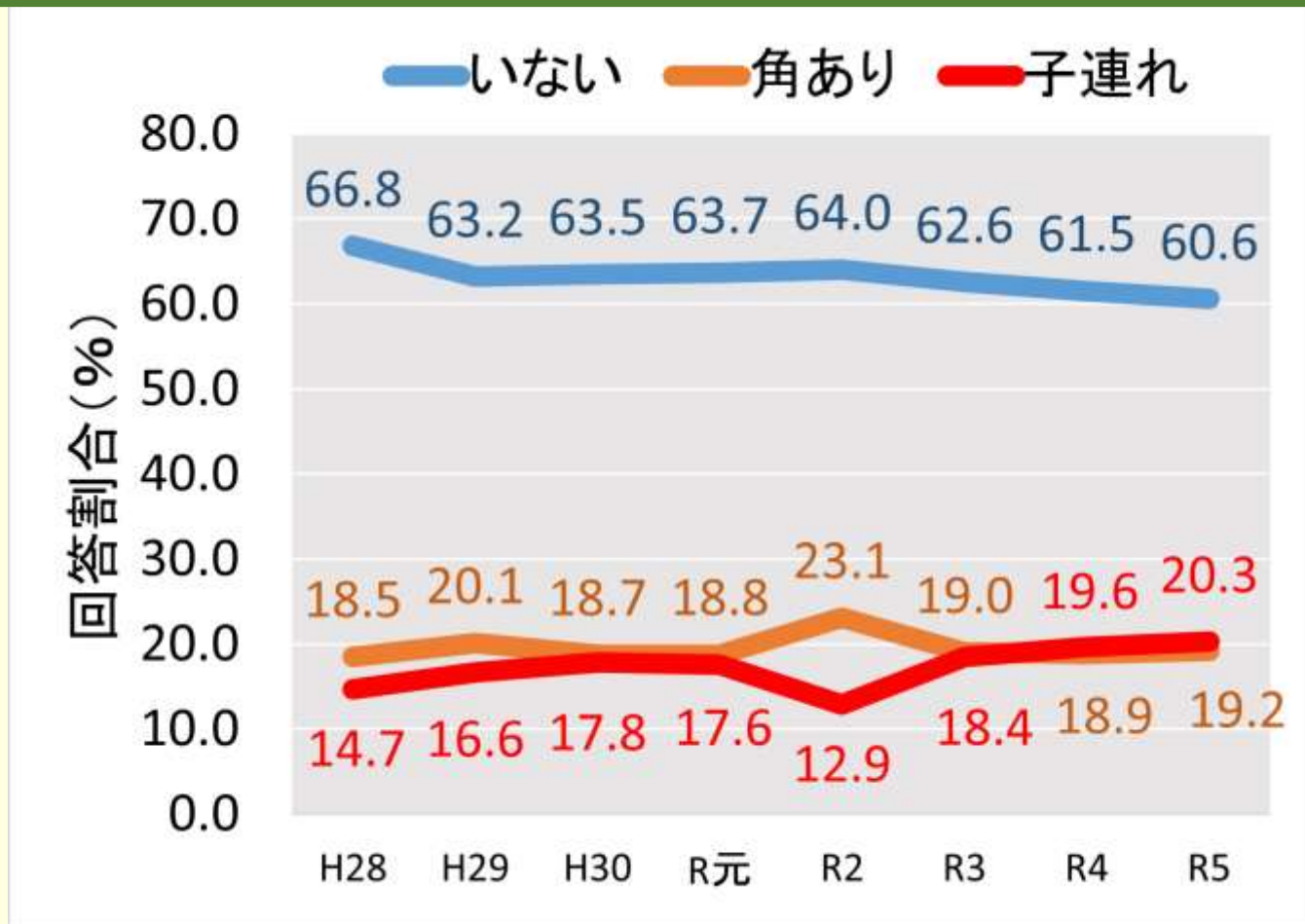
■ 子連れ

■ 角あり

■ いない

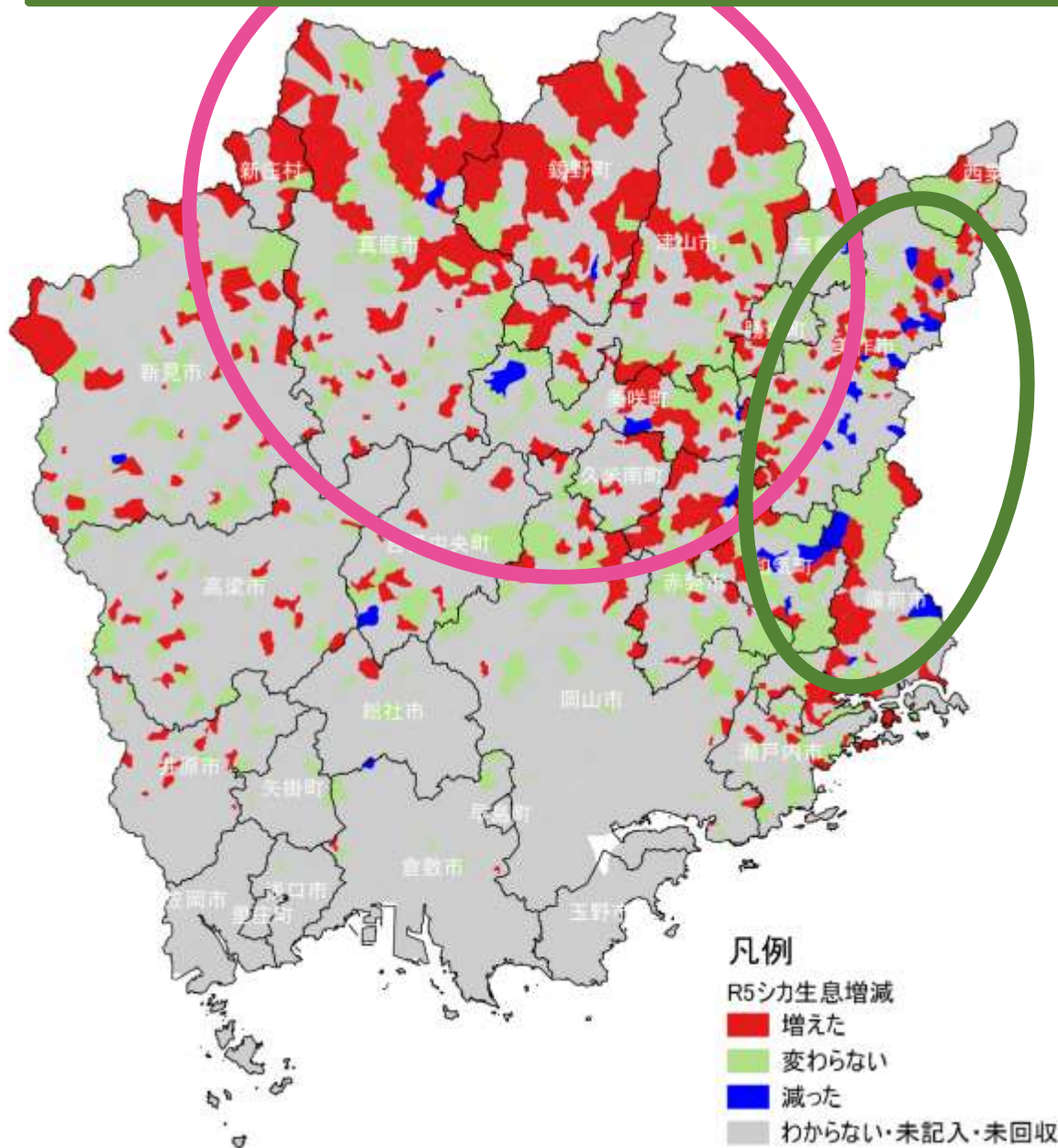
■ 未記入・未回収

シカの生息状況 年推移



生息回答の割合は、ほぼ横ばい
R4同様、「子連れ」>「角あり」となった。

シカの生息状況の増減



個体数増減

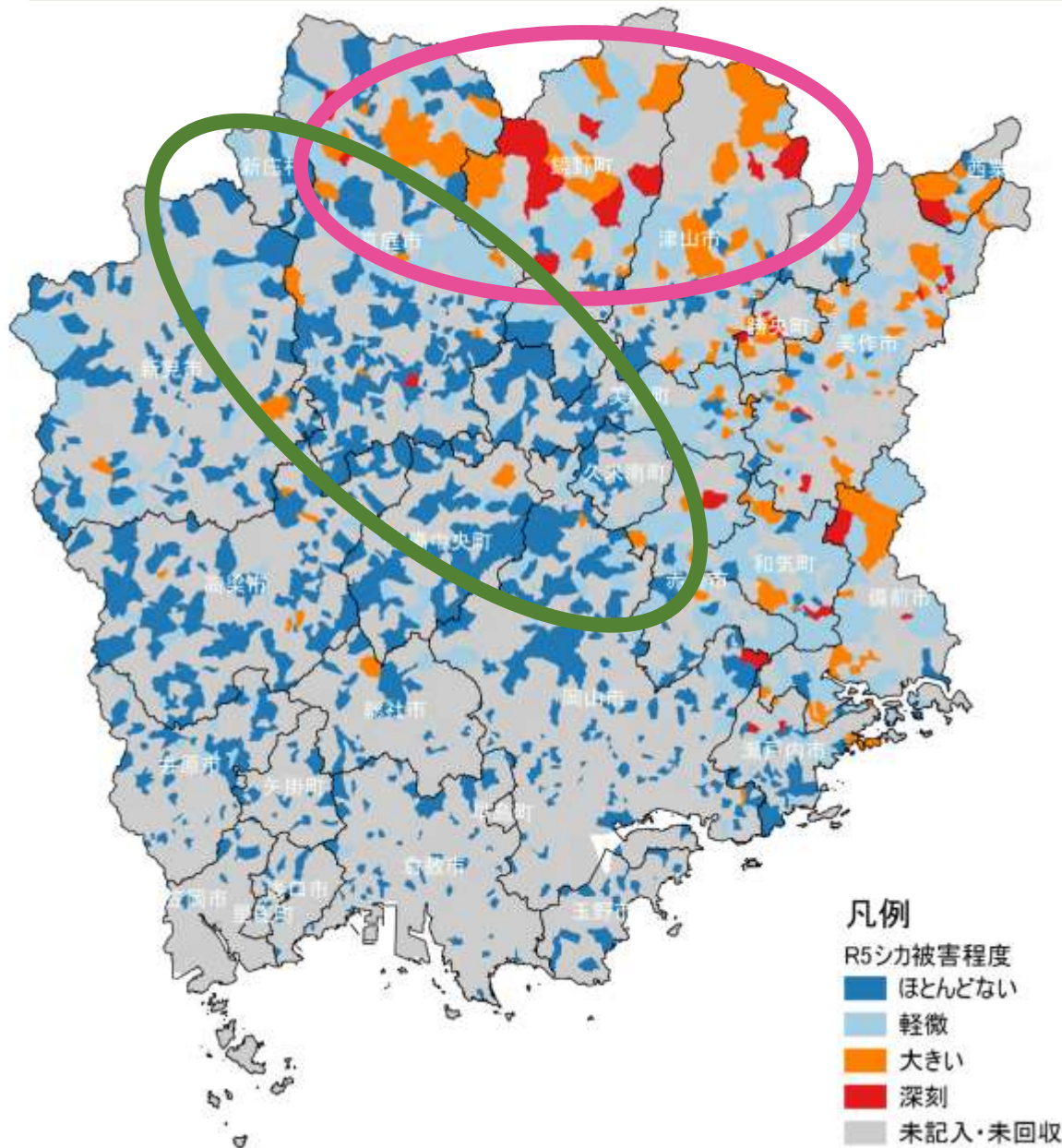
減少

県東部の一部

増加

県北部

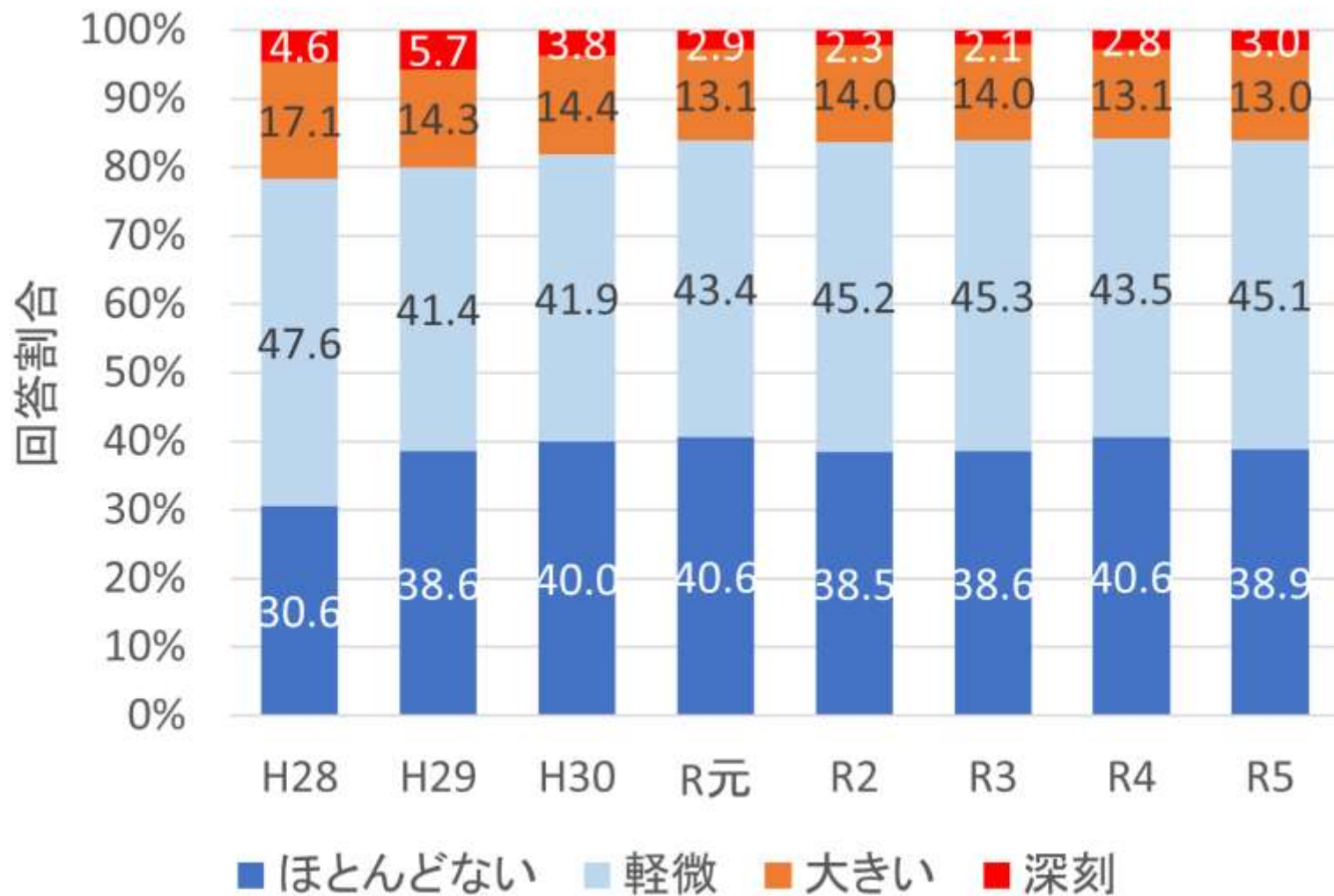
シカの被害レベル



定着集落で甚大化
鏡野町～津山市
は面的に連続

侵入増加域で
被害はまだ少ない
集落がある

シカの被害レベル 年推移

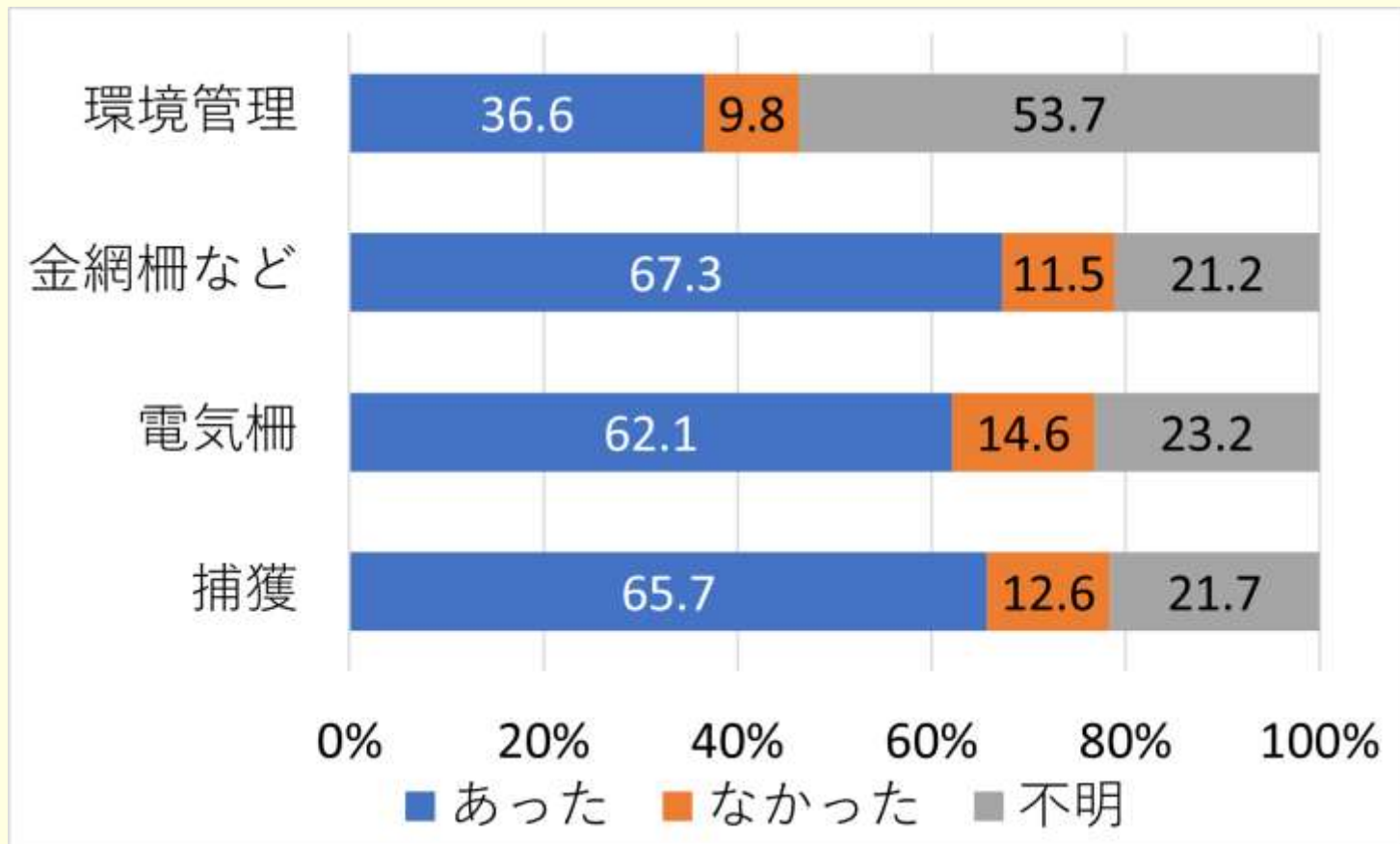


被害甚大化集落の割合 R元～横ばい

シカの対策効果



対策効果割合：繁殖定着している集落（「子連れ」の生息集落）において、対策効果に記載があった回答における効果が「あった」割合

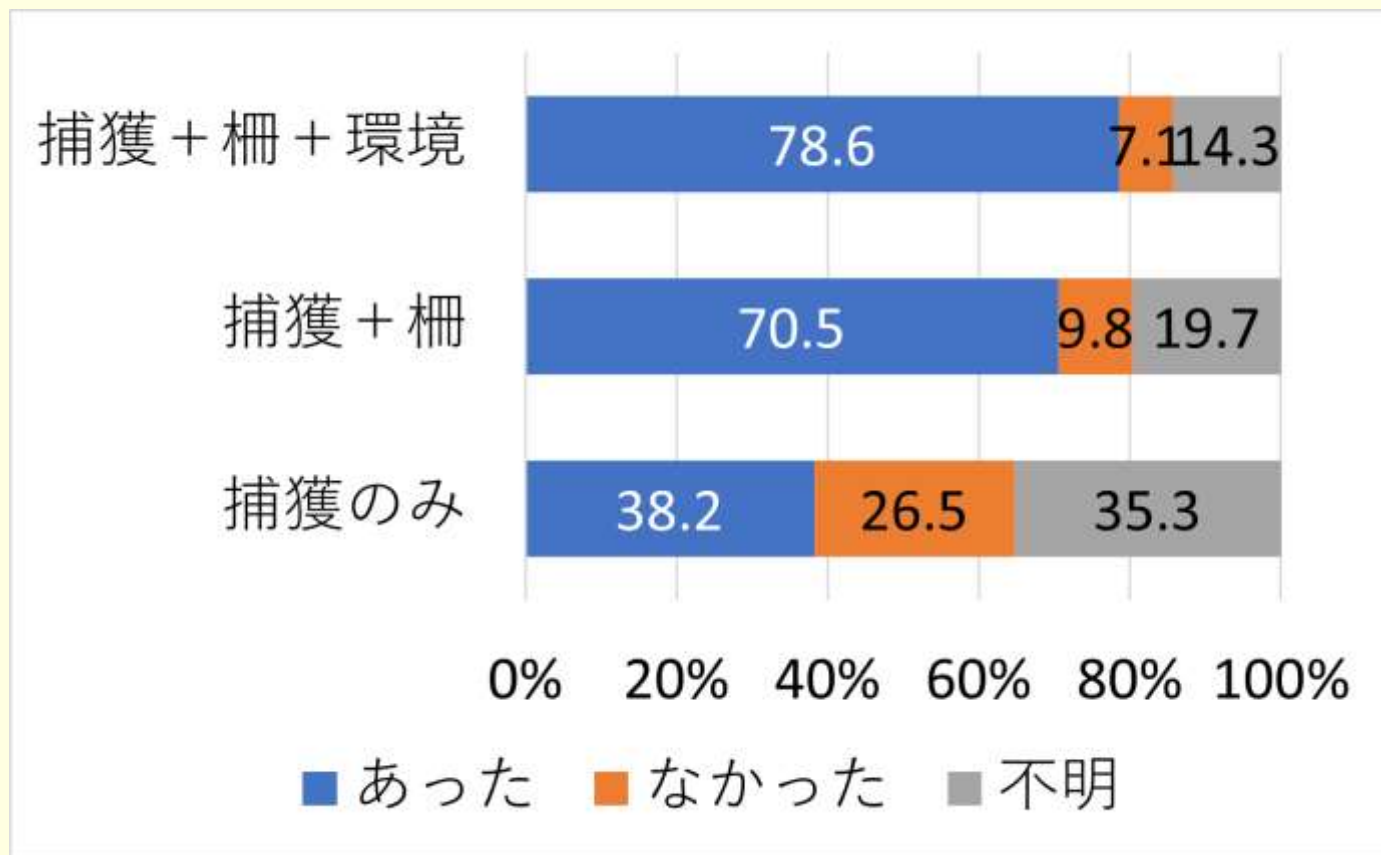


捕獲や防護柵（電気柵や金網柵など）の対策効果
6割強が有効回答

シカの対策 複合効果



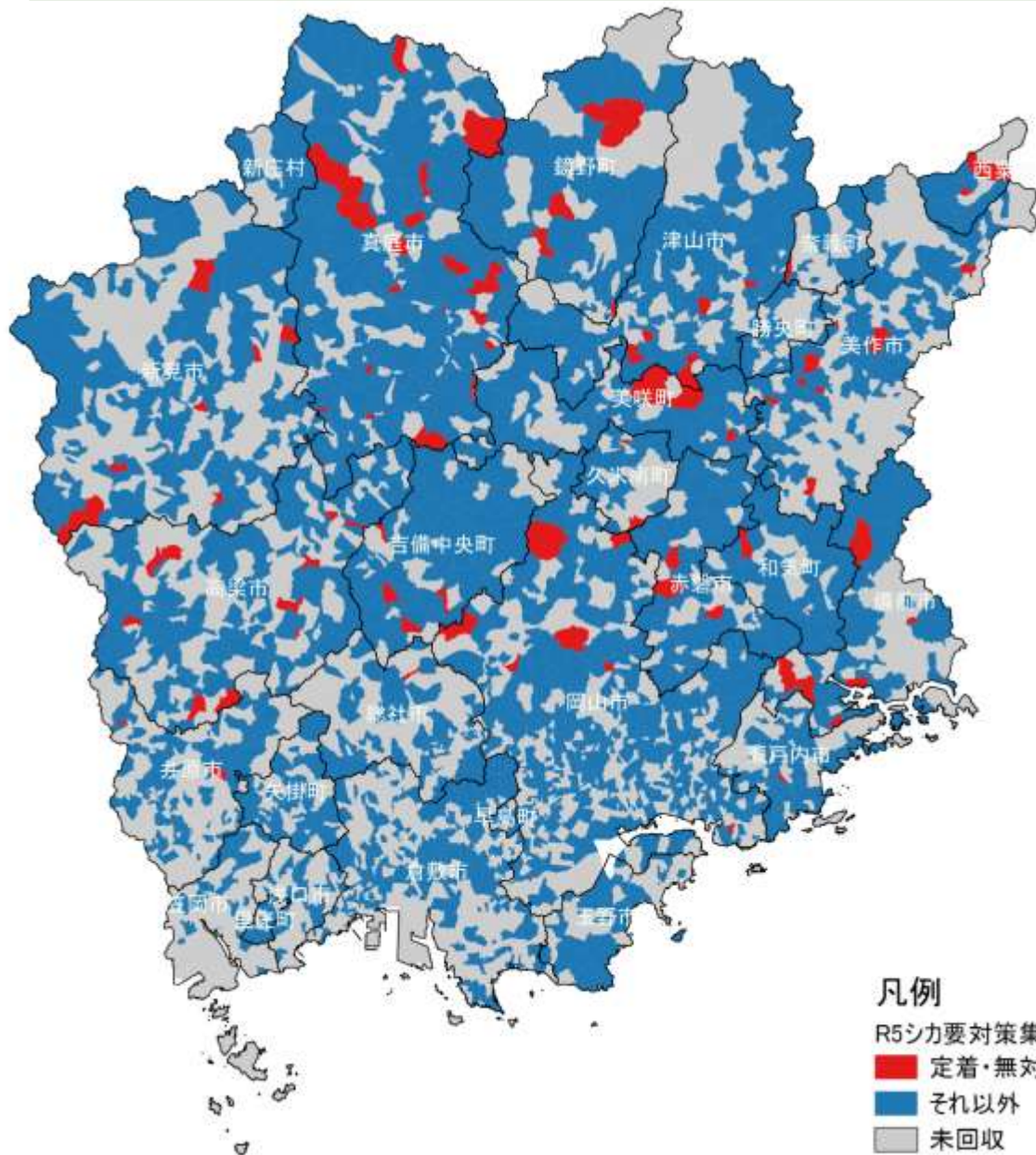
定着している集落のうち、捕獲を実施している集落で、防護柵(電気・金網)や耕作放棄地管理の実施状況別にみた捕獲効果が「あった」回答割合



捕獲単独より

防護柵と複合対策することで捕獲効果が高くなる

シカ要対策集落



定着し、
対策していない集落

県内に点在

凡例

R5シカ要対策集落

■ 定着・無対策

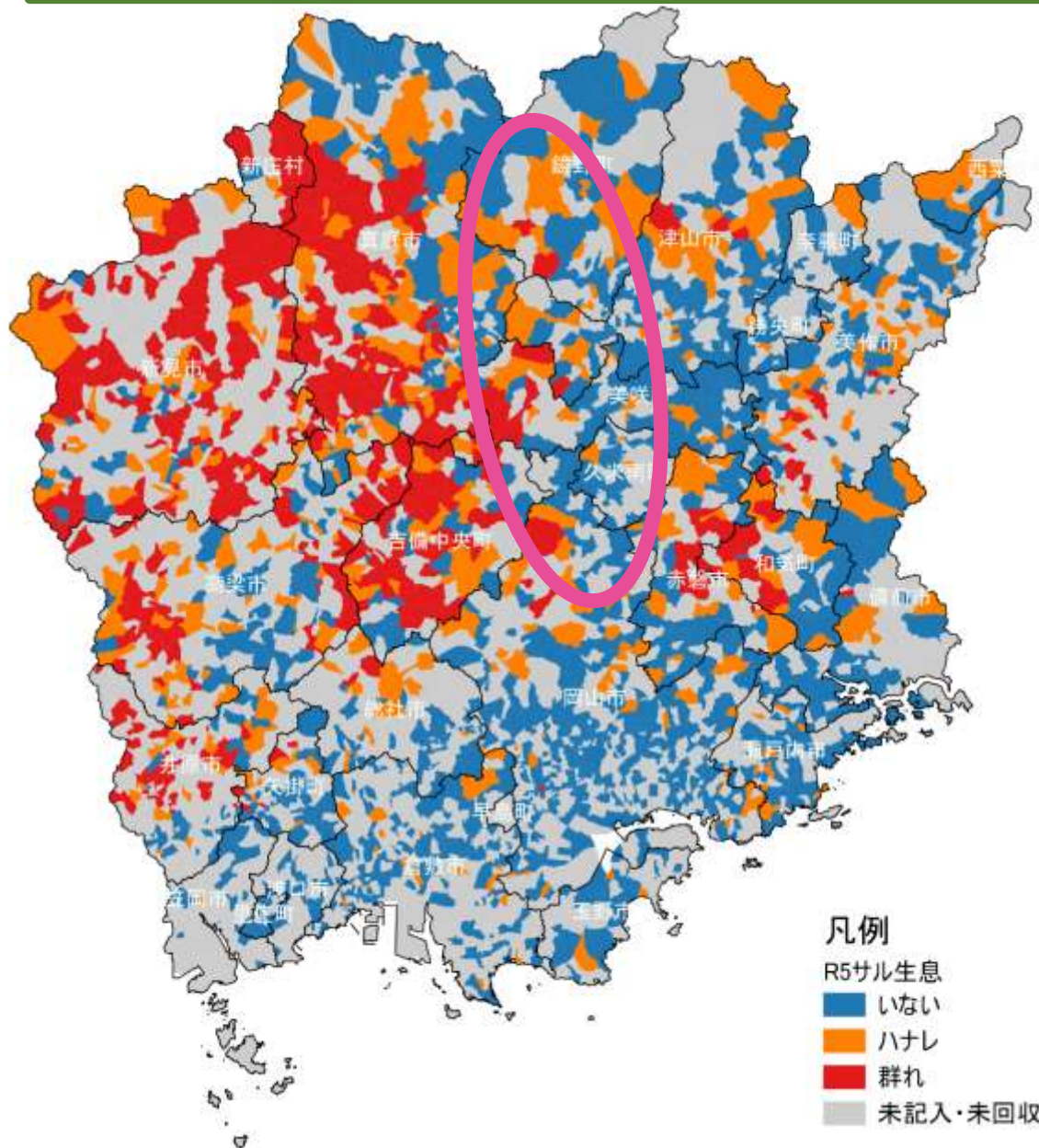
■ それ以外

■ 未回収

サル



サルの生息状況(R5年度)



☑群れ分布

県西部

美咲町西部

赤磐市～

美作市南部

凡例

R5サル生息

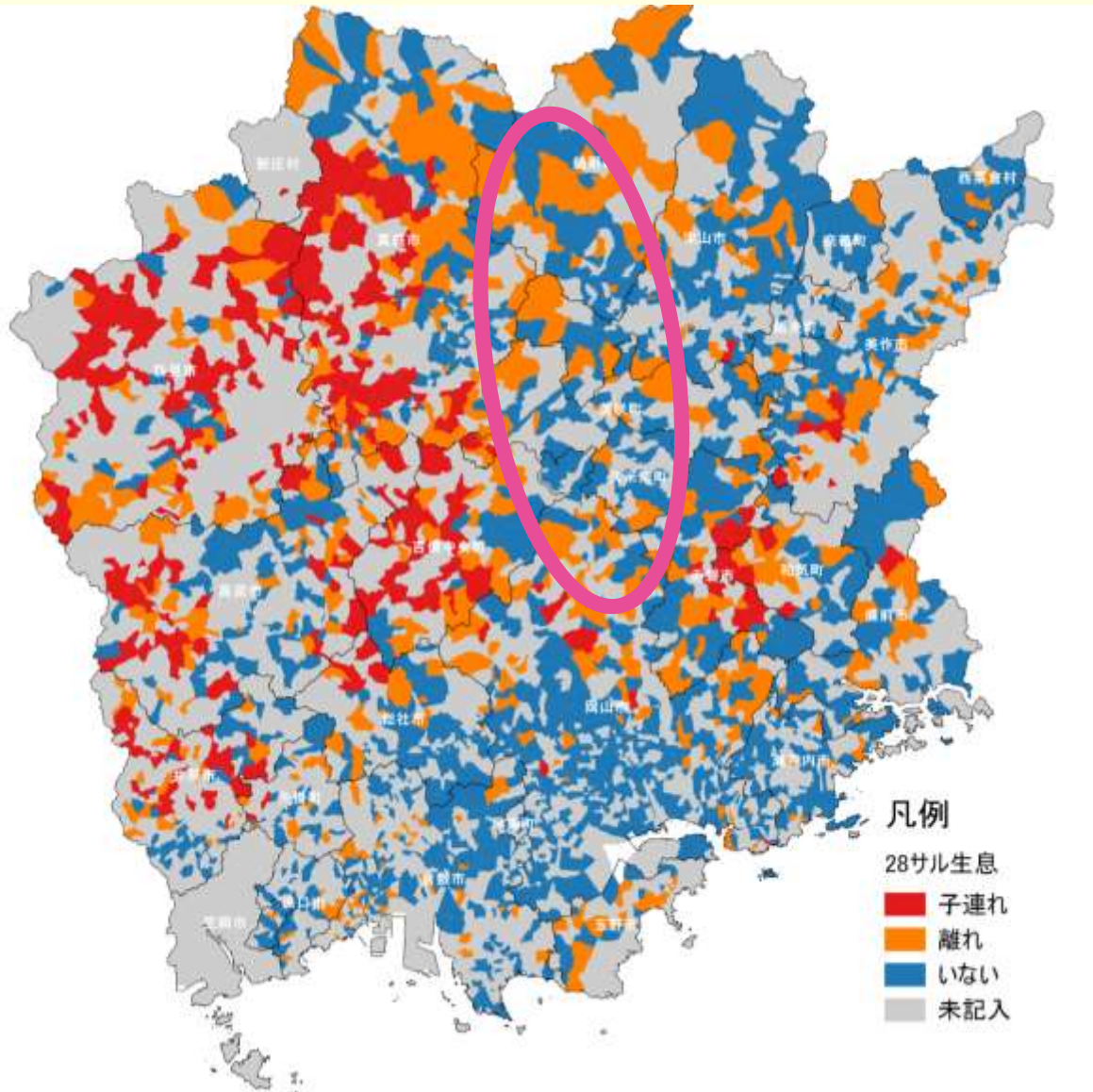
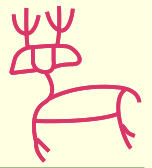
■ いない

■ ハナレ

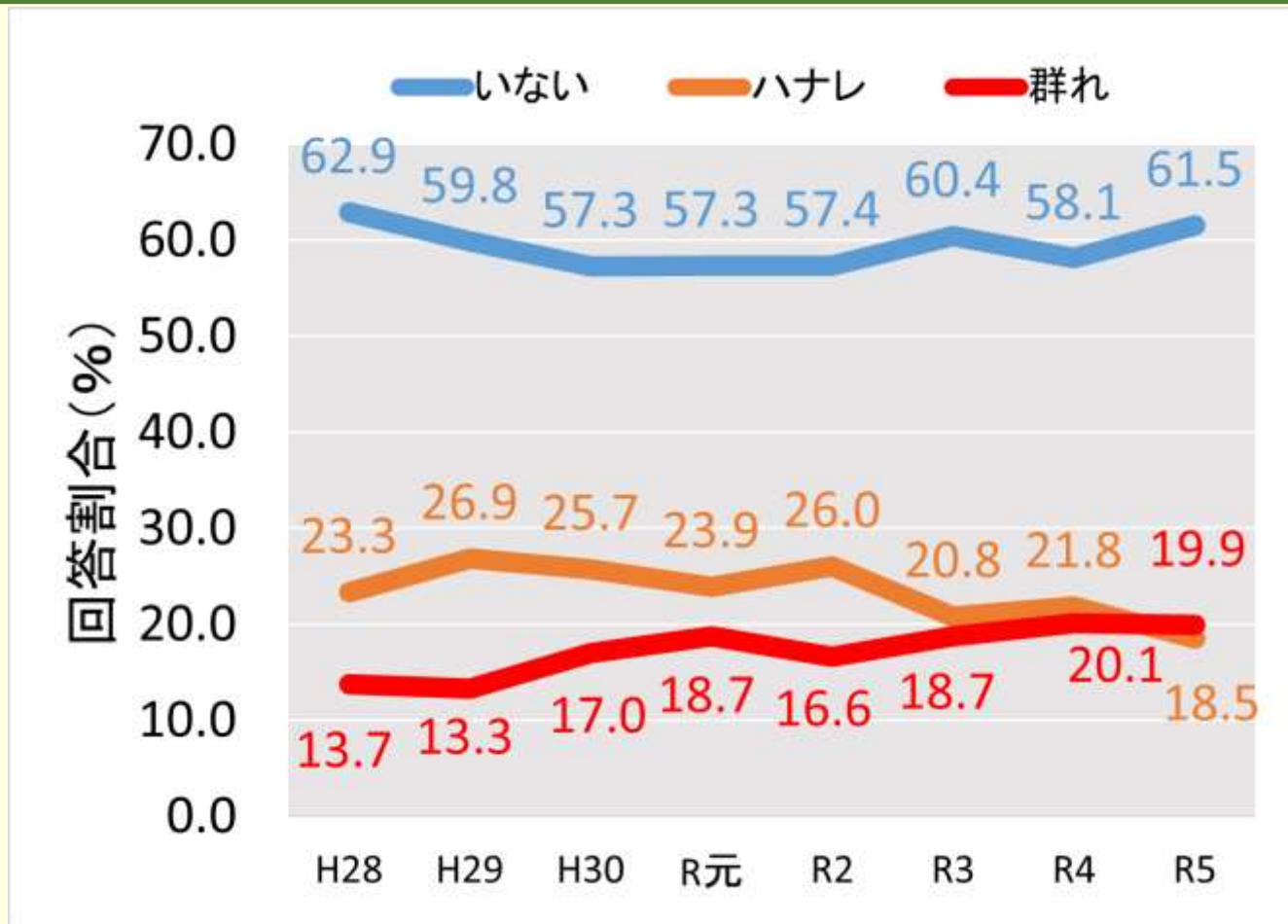
■ 群れ

■ 未記入・未回収

サルの生息状況(H28年度)

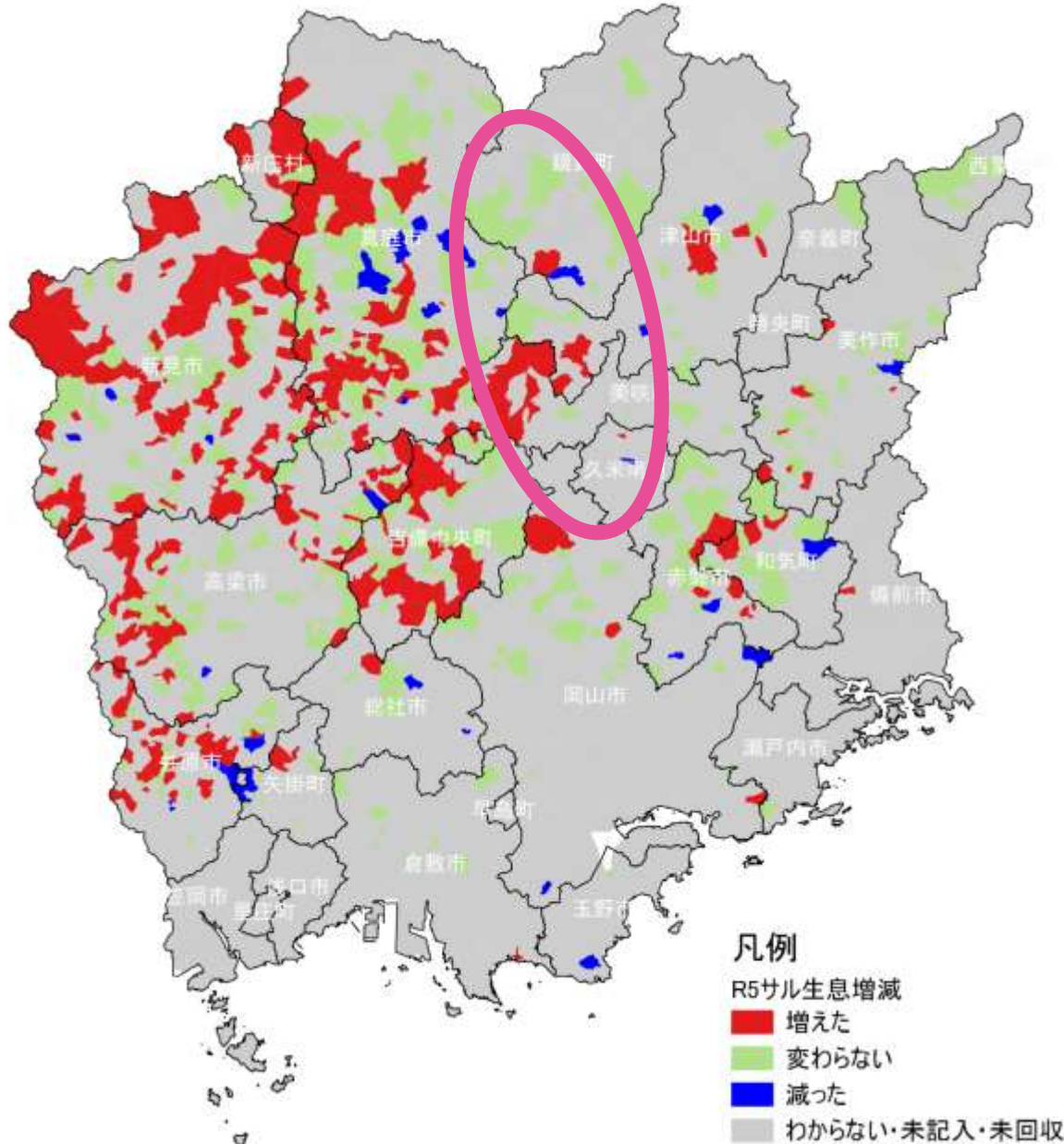


サルの生息状況 年推移



回答件数ではじめて
「群れ」 > 「ハナレ」

サルの生息状況の増減

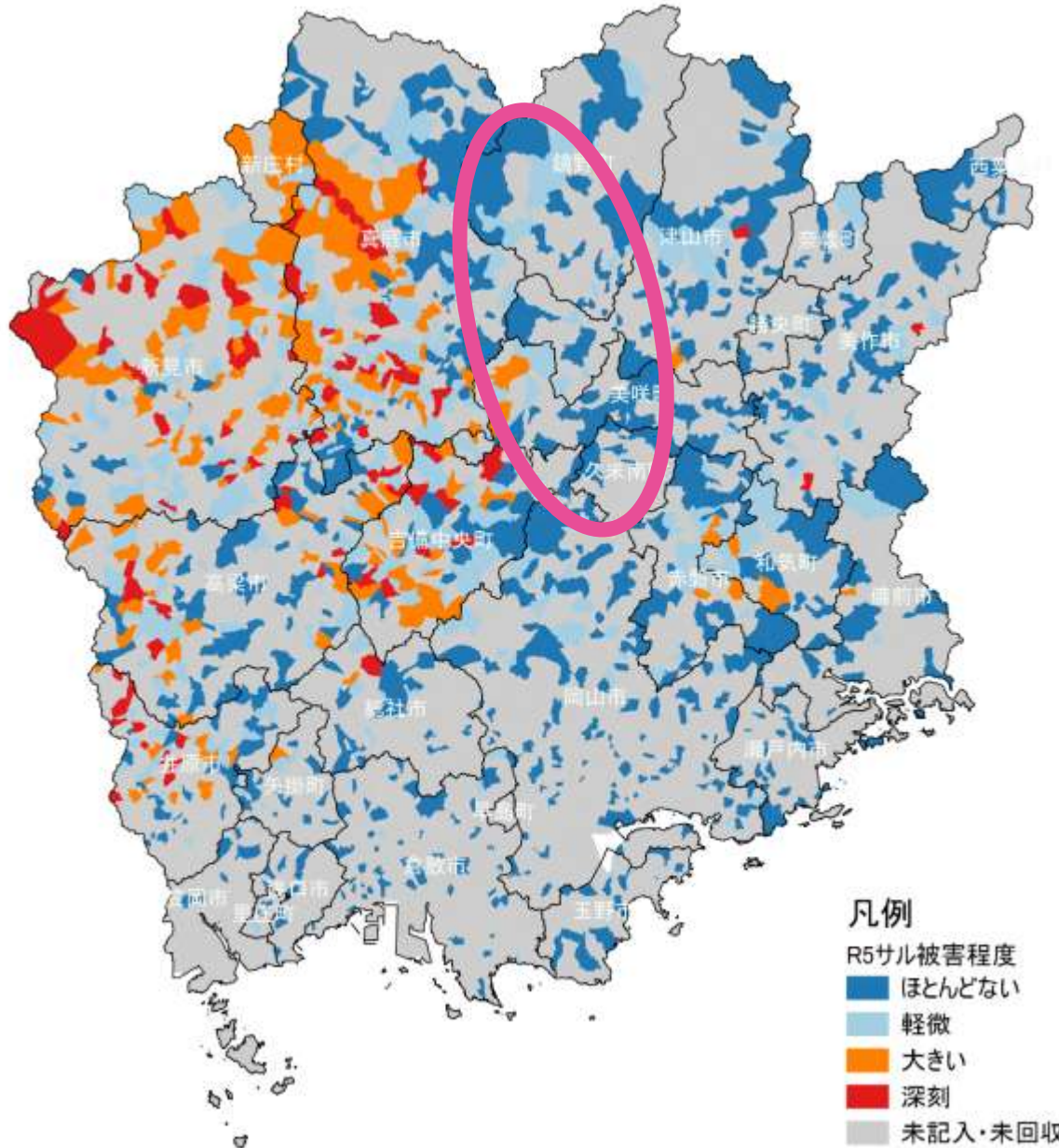


群れ定着地

増加回答が
ほとんど

群れ拡大域も

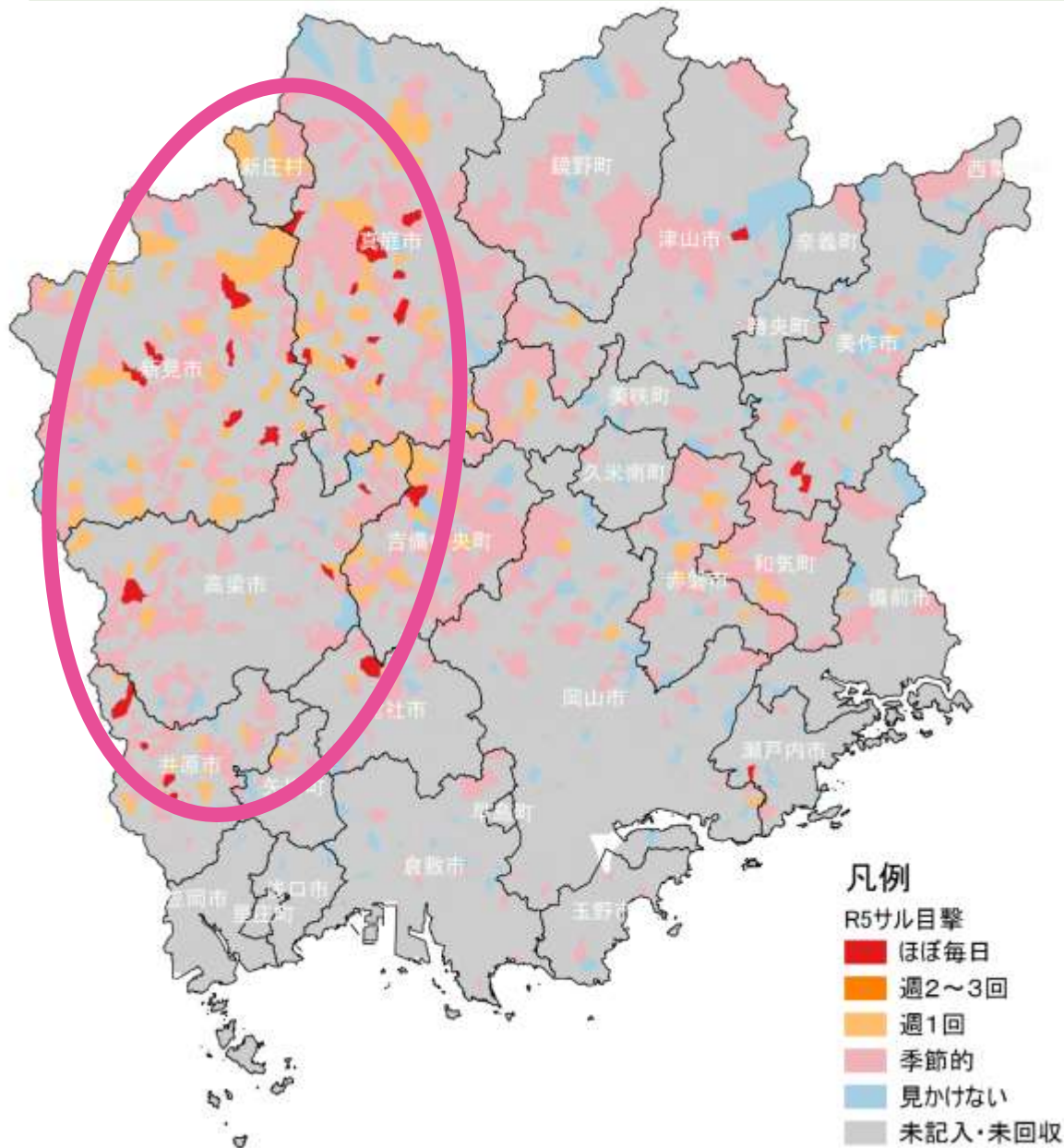
サルの被害レベル(R5年度)



群れにより
加害群度
の違い

特に
新見市、
真庭市西部、
吉備中央町、
高梁市西部など
被害が「深刻」

サルを目撃



群れによる差あり

「ほぼ毎日」

新見市

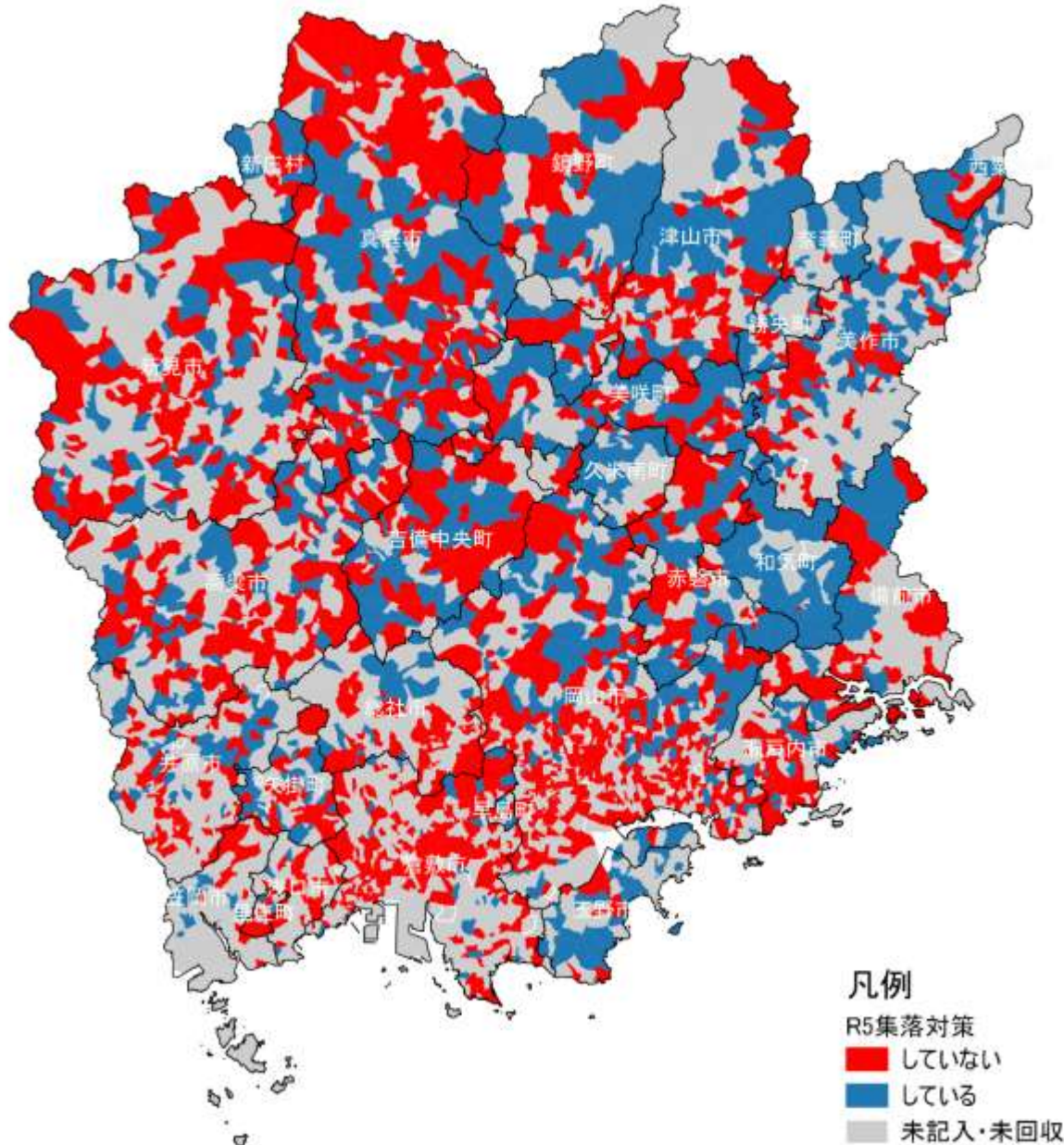
真庭市西部

～中央部

吉備中央町北部

高梁市西部

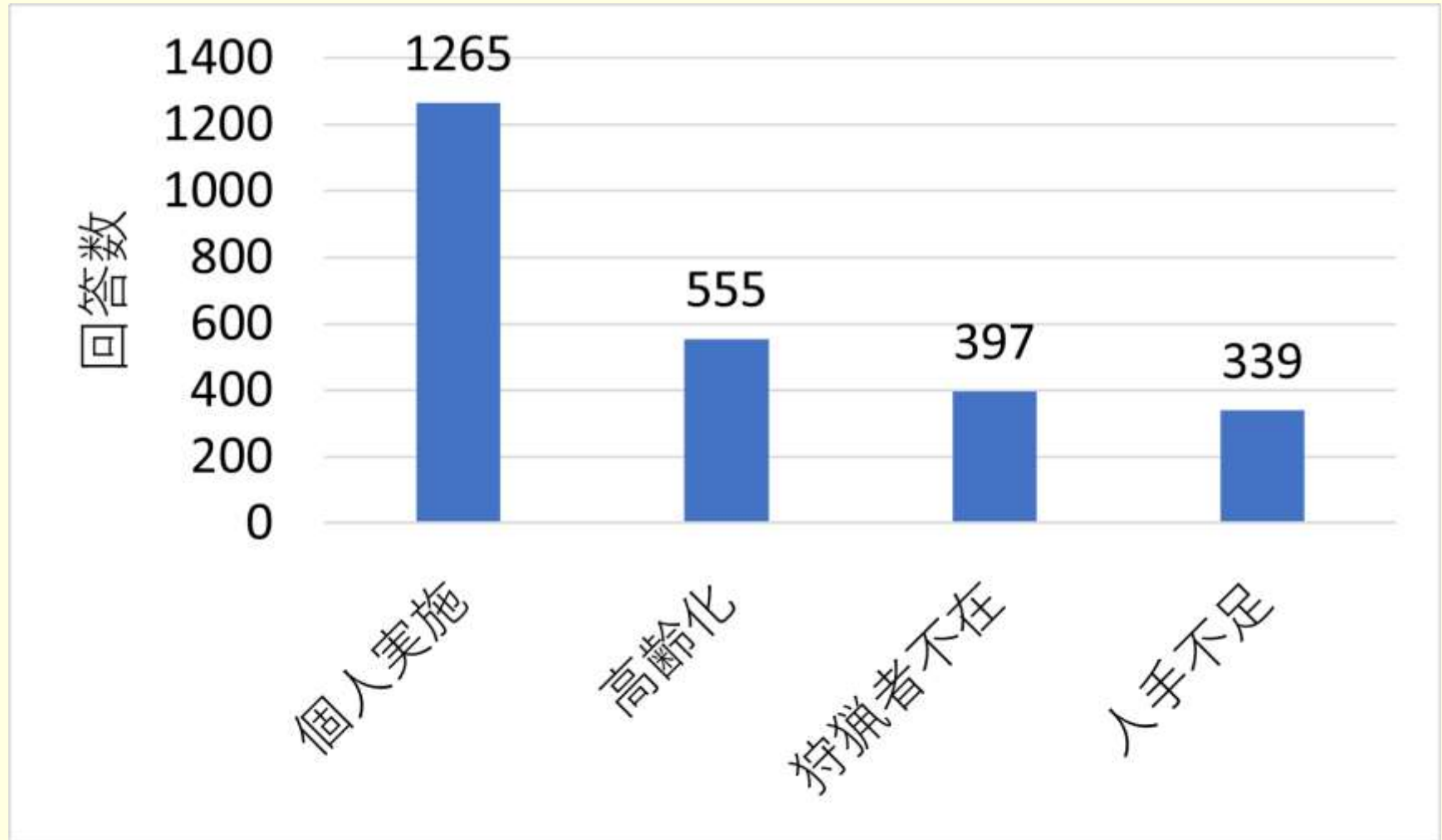
集落ぐるみの対策

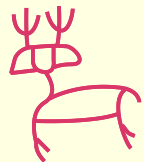


集落ぐるみ 対策

34.8%で実施

集落ぐるみでの対策できない理由





□ モデル集落の選定による

集落ぐるみの対策促進

選定の際は、「要対策集落」を中心に。

□ 共助と公助の連携

- (1) 集落の合意形成による対策意識向上
- (2) 効果的な対策手法の研修・技術支援
- (3) 捕獲体制の再整備（集落主体の捕獲体制へ）